

平成22年度実施 地域ICT利活用広域連携事業
「食とICT」による「地域の健康と安全安心ブランドの推進」について

2011年5月31日
NPO法人札幌ビズカフェ 吉村 匠

ICTの活用により、「地域の食」をテーマとした情報発信・健康推進と経済活性化を目指す事業。安全で豊かな食材を生み出す自然環境、そこにかかわる生産者や加工者など様々な人々、地域ならではの料理やレストランなど、地域の食と健康をテーマとするコンテンツの収集とデータベース化、そして多様なメディア端末を通じた発信を、都市と地域の住民連携(CGM= Consumer Generated Media)で進めています。

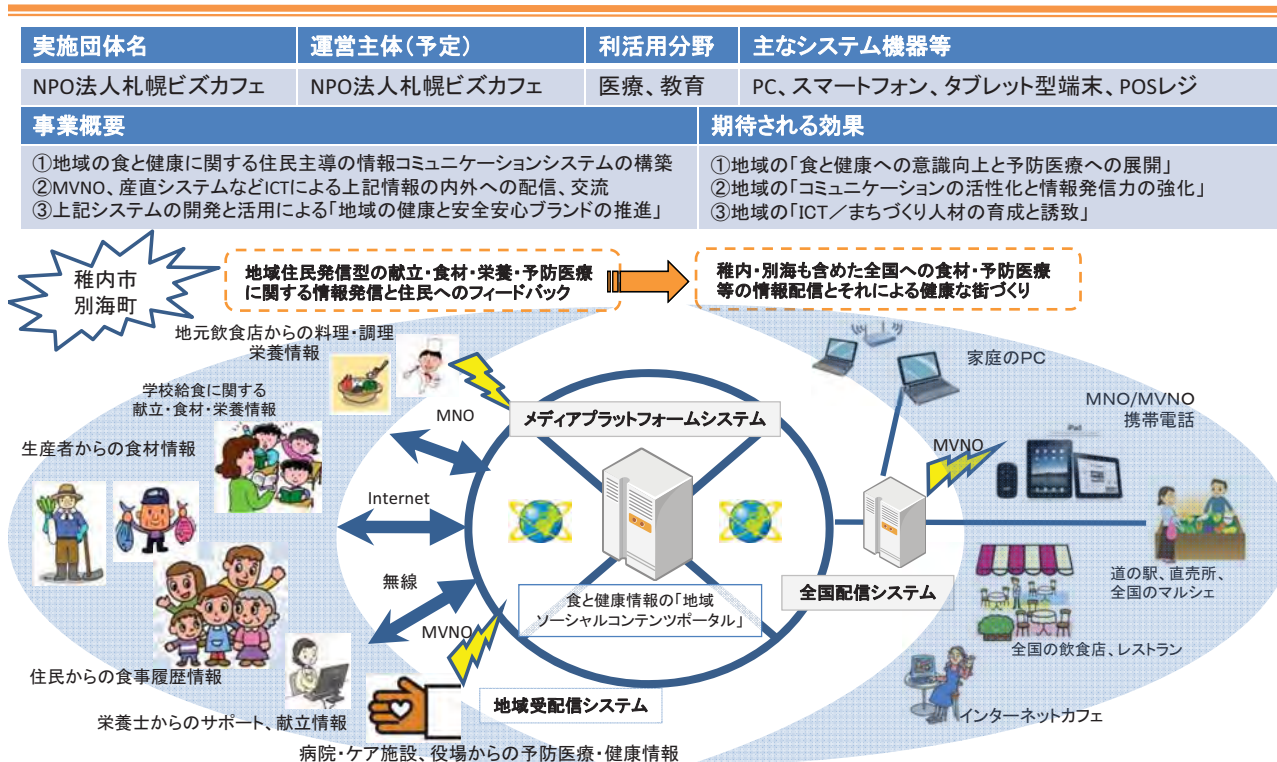
また、情報発信とともに、インターネットモールや全国の飲食店、マルシェ等を通じて地域の食材・食品やオリジナルな食べ方を提供し、食糧基地北海道から広く食の安全・安心ブランドを地域の内外に推進しています。

具体的な取組は大きく以下の4つです。

- ①地域におけるMVNO(仮想移動体通信)システムとアプリケーションの開発
(低コストで3Gモバイル通信を利用できる仕組みと定点カメラや独自のコンテンツサービスを提供するためのアプリケーションの開発)
- ②地域情報を発信する口コミポータルシステム「LOHABUU!!」の開発とコンテンツ発信
- ③地産地消、地産都消を推進するための「産直支援システム」の開発と販売促進活動
- ④開発したシステムを活用してまちづくりを推進する「地域ICT人材」の育成

「食とICT」による「地域の健康と安全安心ブランドの推進」経済活性化事業

NPO法人札幌ビズカフェ



■健康情報メディアプラットフォームシステム
利用者の相互発信でリアルタイムにコミュニケーションが活性化するクラウドシステム。様々なソーシャルサービスとメディアデバイスの間のコンテンツ流通と表示を行う

■地域受配信システム
MVNOの端末から情報を送受信するに際して、伝送情報量の削減(圧縮等)を行うとともに、端末毎に適した形態に表現形式を変換する

■全国配信システム
利用者のリクエスト(外部システムを含めた)に応じて、食材・健康・購入情報を最適化して配信する

地域口コミポータルシステム「LOHABUU!!」とは?

・コンセプト

住民とその地域に縁のある人々の手で地域の魅力を発信する「地域メディアプラットフォームシステム」。サイト名の「LOHABUU」は“local”と“hub”を併せた造語です。地域(local)の人や情報を繋いでいく結節点(hub)になるようにという意味が込められています。

・仕組み

定期的に外部CGMサイト(Twitter、Blog、Flickr、YouTubeなど)を巡回し、別海町・稚内市に関連するキーワードやタグに合致したコンテンツを収集し表示します。地域住民が発信するライブ感溢れる写真や動画などのコンテンツが集まることによって、その時々で別海町・稚内市で何が話題になっているのか、何が注目されているのかが一目でわかるサイトになっています。

『LOHABUU!! BETSUKAI』



(<http://betsukai.thefareast.asia/>)

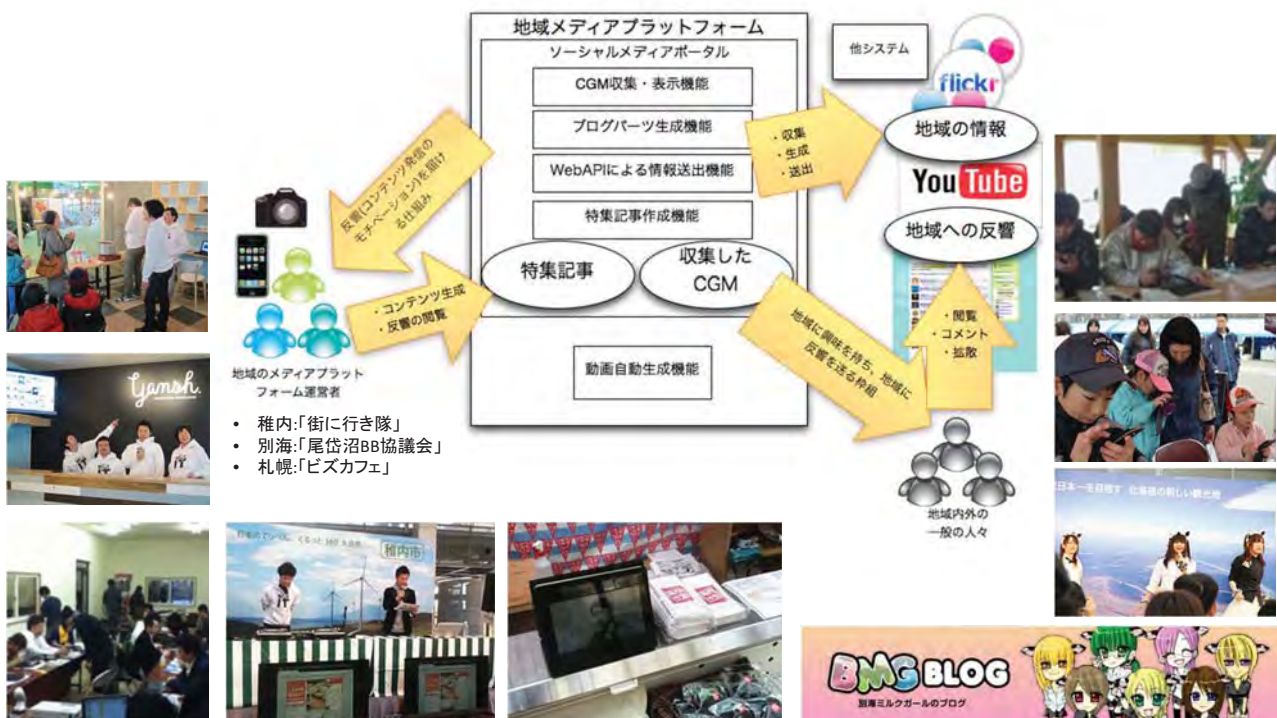
『LOHABUU!! WAKKANAI』



(<http://wakkanai.thefareast.asia/>)』

・運営の体制

まちづくりの核となっている市民グループとビズカフェとの共同運営。CGMコンテンツを発信する際に簡単なタグ(キーワード)を付与している。各自が発信するCGMサイトからリンクを辿ってロハブーサイトに訪れるユーザーも多い。また、地元住民だけでなく、プロジェクトを通じて知り合った札幌や東京の人間もその地域に関連する情報発信を行っている。



- **運営コスト**

グローバルなデファクトサービスのプラットフォームを活用しているために、本プロジェクト自体はストレージをほとんど必要としない。コンテンツは基本的にCGMであるし、また、サーバー運営コストは、地域情報化の実験事業として札幌エレクトロニクスセンターの協力を得ている。

- **横展開のための追加的なコスト**

ロハブーシステムは、類似サイトを簡単に開設できるように設計されている。例えば上海で北海道のクリエイティブプロモーションイベントを行った際にはロハブー上海を一日で開設した。<http://shanghai.thefareast.asia/> 道内各地域への提案を進めていきたい。

- **応用展開の計画**

ロハブーシステムとECシステムとの組み合わせによる、「生産者からの情報発信→消費者へのダイレクト販売」の仕組みづくり

ロハブーシステムを活用した、コミュニティ向けの「デジタルサイネージシステム」の実施

スマートホン、ARアプリケーションと連動したリアルタイム性と共時性、ソーシャル性に強い地域情報発信の仕組みづくり(ITフロントが実施する地域ICT広域事業と連携を検討中)